

東京社保協ニュース

東京社会保障推進協議会

〒170-0005 東京都豊島区南大塚2-33-10
東京労働会館6F

tel03-5395-3165 fax03-3946-6823

東京社保協

検索

「いのちを守る」秋のたたかい 全都でひろげよう!



高齢者医療 国保 消費税増税など
運動の担い手を広げ、地域を繋ぎ、
今 社保協の出番

8月26日、けんせつプラザ東京で「いのちを守る秋のたたかいを全都で広げよう」と学習・交流集会を開催しました。
参加者は24団体・32地域社保協の156人。「参院選後の情勢、構造改革の新たな攻勢にどう立ち向かうか」の渡辺治一橋大学名誉教授の講演と「秋のたたかい」の方針を受け、交流し、社会保障の運動と労働運動を結合させる結節点に地域社保協がしっかりと立って奮闘する意思統一を深めました。

渡辺名誉教授は、東京の参議院選挙結果を「他地域より民主運動の力が強く、構造改革だけでなく、平和と軍事大国化反対層が他地域より強い」と述べ、「日米同盟、益誘導政治でもない、新しい福祉国家の構想を具体化し、広めることが緊急の課題である」と強調。講演を受け前沢事務局長から「後期高齢者医療制度に代わる新制度反対」「社会保障としての国保制度の確立」「こどもと貧困」「消費税増税反対」の課題を軸に、運動

の担い手を広げ、地域住民

都知事あて要請行動 雇用・医療・介護・福祉の充実求め

都議会開会日の9月21日、都知事に対する要請行動を行いました。参加は、民医連、障都連、福祉保育労、西東京・西多摩社保協と事務局の7人、都側から都知事秘書課長の豊田氏が対応しました。



要請は、失対事業の拡大、福祉関係予算の復活、高齢者医療保険料引き下げのた

の意識を変えることが重要と提起されました。
参加者からは「中身のこい学習会だった」「多面的な事柄の現象面・諸矛盾を解明し、その本質がわかった。地域の中で活動に活かしたい」「資本主義社会の中で、どのように福祉国家をつくっていくのか。その流れをもっと勉強したい」などの決意が語られました。

めめ財政支援
など社保協と
加盟団体が掲
げる切実な要
求22項目と10項目の国への
意見書です。

参加者からは「都も待機児童解消を掲げているが保育施設で働く労働者が暮らせる待遇改善を」「医師派遣事業の拡充を」「特養ホーム入居待機者解消のために用地費助成の復活を」など具体例も示しながら要望しました。豊田課長は「必ず知事に伝えます」と約束しました。
知事要請後、都議会各会派を訪問し、要請書を手渡して実現に向けて奮闘してほしいと要請しました。

自治体での住民の医療福祉充実を求め 全部で運動広げて

9.16 地域社保協交流集会

13 地域社保協と3 団体から25 人が参加して地域社保協交流集会を開催しました。集会では開会にあたって、竹崎会長からのあいさつを受け、それぞれの地域で、地域要求に基づくとりくみや加盟団体の拡大・結集に向けた工夫、事務局長としての苦勞など報告しました。以下報告された内容(要旨)を紹介します。(司会は吉野さん(葛飾)と岡本さん(西東京))

西多摩…8 自治体が対象となる。小さな自治体は対象者が良く見える。自治体キャラバンで8 市町村と懇談。青

梅市では30 人超で懇談、瑞穂町では議長が対応。加盟団体は15 団体で新婦人が1 地域のみ加盟なので申し入れをして拡大をする。地域の老人会や施設などにも加盟を働きかけている。

09 年からニュース発行。

小平…02 年9 月から始めた多摩北部(7 市6 地域社保協)の社保協交流会も9 回となった。08 年4 月の特定健診の実施で健診格差が広がっている。小平市は近接市で健診が受けられなくなった。多摩北部の社保協代表が議長と懇談を行っている。

荒川…12 月10 日に「いのちの山河」上映会。11 月に向けて荒川区の国保について学習会を開催。区で決められていることがたくさんあることを学んだ。国保での要請を行い9 月16 日に回答。幹事会は月1 回開催。

江戸川…「都立墨東病院を都立のままに！」の署名行動を錦糸町で行った。10 月に10 駅頭で行動。江戸川区はゼロ歳児保育を実施していないので、法人を立ち上げ、実施しようとしても土地への補助なし。

港…毎年テーマを決めて区議会へ要請。08 年の介護問題請願は継続だが院内介助への助成が実現。09 年は待機児問題を取り上げた。暫定保育として400 人定員が増えた。今年



国保問

題で港区へ共同して要求しようとする。港区基本構想改定委員会への住民参加枠で参加して福祉施設の見学会実現。基本計画に「低所得者向けの特養建設」を入れさせた。目標は、ひとつでも私たちの要求を入れよう! である。保育のたたかいはを通じて、保育団体が新たに加盟。署名は住民と交流するチャンスである。消費税の増税反対のたたかいは共同した取組みとして広げてほしい。

足立…医療、年金、生保、社会保障制度で社保学校を開催。7 月に国保課と懇談。10 月足立区へ予算要求。地域包括ケア学習会でイメージがつかめた。10 月29 日に「介護フォーラムイン足立」を開催。新しい後期高齢者医療制度の学習会を11 月17 日に実施。健和会を中心に足立・墨田・葛飾の病院を訪問し、ネットワークを形成。看護部長と衛生部長との懇談会を開催し「看護師就職フェア」を開催した。今年も地域医療崩壊を食い止めるために共同を広げようとする。

旗を作成。

広尾

病院守る会が新加盟。個人や広い団体に加盟を呼びかけ。昨年は開業医にも呼びかけ請願提出。8 月4 日に熱中症対策で対区交渉。代々木病院では、気温が33 度を超えると宣伝カーを出して注意を呼びかけている。NHKでも放映された。9 月17 日の敬老の日に渋谷CCCレモンで開催される敬老会前夜で宣伝し国保ティッシュを配布する。

板橋…7 月に子宮頸がんと肺炎球菌ワクチン実施を区に要請。9 月29 日からの区議会に子宮頸がんワクチン接種の要請を行う。社保協は50 年を迎えた。国保問題は、後期高齢者や医療保険の一元化とのかかわりがある。23 区国保料の算定方式の変更に

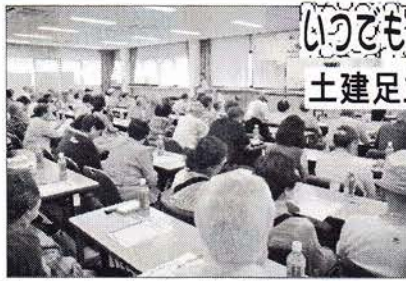
ど知ることが大事である。9 月27 日に国保の学習会を開催。加盟は32 団体に半専従を配置。10 年以上、すべてが実施しているのか判らないので、社保協の旗を作成。

が実施しているのか判らないので、社保協の旗を作成。

西多摩社保協ニュース「みんなで元気に」

9 月13 日から地域病院訪問を開始。約30 病院からアンケートが返ってきている。**渋谷**…7 月29 日に総会、朝日健二氏が講演。区議会にむけ国保の団体署名を集めている。学習会も実施。加盟は19 団体、





いつでもおいしく楽しく安全に 土建足立支部で高齢者集会

9月12日土建足立支部「あだち高友会」で支部高齢者集会を117人の参加で開催しました。

第一部は、歯科衛生士による「いつでもおいしく楽しく安全にゴックンするた

め」では高齢者の口腔内に口腔内に関わる機能をどうしたら向上できるかなどを中心にして習いました。第二部は、一転して地元で活動するハワイアンバンドの演奏で、参加者一同、南国の気分になりました。あだち高友会・事務局長より高齢者医療の現状報告がされ「後期高齢者医療制度」を廃止するための協働と中央社保協の「社会保障としての国保制度確立を求める請願署名」をお願いし、その場で443筆が集まりました。最後に「来年も高齢者集会でお会いしましょう」と呼びかけて閉会しました。

た。高齢者に多い誤嚥性肺炎はかみくだく能力の低下から発生することから、講師からその予防やどのような食事をするのかという指導も含めた内容を話し、参加者全員が注意深く聞いていました。

障害者、子育て部会がある。葛飾…後期医療で短期証を出させないようになりたい。社保協加盟は22団体であるが、後期医療なくす会の結成集会へは45団体（老人会関係が5団体）が参加した。国保問題で、民商、土建、守る会との共同で年内に運動を立ち上げたい。※次に「課題をどう統一して運動をすすめているか」

テーマで交流しました。小平…できることは限られていて、子宮頸がんワクチンの補正予算が組まれたが、西都保健生協・新婦人が中心になつて運動をすすめた。東京社保協からしっかり方針・課題を提起して欲しい。地域で後押しをする。自治体へ地域社保協の名前を売ることが重要。足立…重点に取り上げる課題は、構成する団体や地域によって異なる。社保協としては、そのなかで重点課題を決めて

調布…会長になって3年。25条の宣伝を25日に実施。生存権や後期医療など訴えている。消費税の宣伝は反応が悪かった。旗を作成。後期医療と国保の学習会を社保協、生協、年金者組合、土建といっしょに開催。三役、常幹と同じメンバーばかりが集まるのをどう脱皮するかが課題である。

日野…後期高齢者医療制度廃止の署名・宣伝は毎月3駅で実施。主催は「日野の国保を良くする会」。社保協で継続した取り組みに。土建の提案で14団体で実行委員会を結成

し6月18日に市民集会を開催、300人が参加した。事務局長が提案して企画して実行するかたちでは発展がない。4人の副会長が高齢者、医療・介護、保育・子育て、健康保険と課題の企画・提案を分担している。労働組合がほとんど結集できないなかで苦勞している。今回の国保税の改定は今までと違い一元化と広域化への流れの中での引上げ。15分くらいで判り易く話す工夫が必要。駅での宣伝では5分で説得しなければならぬ。清瀬…子宮頸がんワクチン接

種が健康福祉委員会です。全会一致で可決。11月に高齢期キラバンを実施し、文書回答を得る。国保と後期医療の宣伝を継続している。待機児増や認可保育園の定員を66人増やして解消した。市のグループホーム建設で営利法人が落札。組織拡大は大変である。医師会へ懇談を申し入れたが拒否された。老人クラブに懇談を申し入れ。個人会員10人、幹事会への参加は自由。高齢者、

傷病手当を改悪し、国保に誘導する」と説明。その上で新たな高齢者医療制度の問題に触れ「65歳以上をさらなる分断」を進めるものであり、国民皆保険の崩壊につながると解説しました。23区の保険料の賦課方式の変更では、「旧ただし書き」方式は、所得から基礎控除を引いただけのため、低所得者ほど保険料が高くなる。つまり、国保の広域化を進めるための変更である。安達氏は、最後に板橋区の国保・行財政を分析し、具体的な数字を提示しながら、対抗政策をつくり行政に改善を迫ることの重要性を強調しました。



どうなる国民健康保険

板橋社保協が学習会

9月27日、10団体52人が参加して学習会「どうなる国民健康保険制度」を開催しました。講師の安達智則氏から



と国保を一緒にし都道府県単位とする。協会けんぽは、保険料の引上げと

「民主党政権がいま進めているのは「構造改革路線」の延長、社会保障費の削減」「大きな流れとして、協会けんぽ



始まり、「演歌ショー」

行動後に入場した敬老大会は、「国歌斉唱」で

「後期高齢者医療制度を

◎渋谷社保協◎

国保、後期医療

宣伝すれば賛同広がる

で終わるとい内容で、

こうした企画にも、もつ

◎清瀬社保協◎

清瀬社保協では、毎月

9月24日、午後5時半か

行いましたが、ティッシュ

終了間際にはなくなつて

聞かれます

幹事会では、12月末ま

に千筆の目標を決め、

27筆集まりました。(事

くても払えない」という市

10月の主な日程

- 5日火・13:00 新たな高齢者医療制度についての公聴会
(12時より会場前で宣伝行動)
6日水・12:15 国会行動 衆議院第2議員会館前
16日土・13:00 「貧困・格差・孤立から守ろう子ども！」東京集会 全労連会館
20日水・12:15 国会行動 衆議院第2議員会館前
21日木・12:30 10・21国民大集会 日比谷野音
24日日・13:30 シンポ 「新しい福祉国家の姿を展望する」全電通会館
27日水・13:30 第22回東京高齢者大会 明るい座いけぶくろ
28日木・13:30 第11回常任幹事会 東京労働会館5階会議室
29日金・11:30 10・29全国大フォーラム 日比谷野音

10.29全国大フォーラム
多岐のみなさん ぜひご参加ください！
10月29日(金)11時30分集合
東京・日比谷野外音楽堂

日本高齢者大会 ひとりぼっちの高齢者なくせ

第24回日本高齢者大会が

14日の全体会は歓迎の合

ました。10月27日には、

9月13・14日の2日間、茨

報告に続いて記念講演「人

ご参加をお願いします。

全国46都道府県からのべ

のち」と題した作曲家の

座いけぶくろ)が開催さ

4513人、東京からは約

池辺晋一郎氏のお話し

れです。多くのみなさんの

610人が参加しました。

で、ピアノの弾き語り

ご参加をお願いします。

13日は茨城大学で13学習講

も交えた講演は魅力的

れです。多くのみなさんの

座と15分科会、4コースの

に大会旗が次回開催地

れです。多くのみなさんの

第22回東京高齢者大会
10月27日(水)
明るい座いけぶくろ(座いけぶくろ)